

2026年3月期 株主との対話の実施状況

2026年6月1日



東京証券取引所 プライム市場
証券コード:7600

2026年3月期 株主との対話の実施状況

<株主との対話の実施状況>

株主の概要				対応者	実施回数	主なテーマや関心事項	経営陣へのフィードバック等
分類	地域	投資スタイル	投資家担当分野				
アセットマネジメント	国内	アクティブグロース	ファンドマネージャー	社長執行役員 IR室長	17回	通期ガイダンスに対する進捗、製造原価悪化、米国製造状況、新規導入品の販売状況、米国相互関税の影響、円安リスクの最小化策、ODEV 社特損、報道事案の売上高影響、国内整形外科市場環境、米国整形外科市場環境、中国ビジネスの進捗、株主還元に対する考え方、ビジネスモデル(新規投資家)	投資家が求める営業利益率、ROE等、株価に影響する重要KPIレベルを経営陣に報告。 PBR1倍割れとなっている現状を鑑み、自社株買いによるBS改善や株式価値向上に資する株主還元策など、投資家からの意見を取締役に報告。
アセットマネジメント	海外	アクティブグロース	ファンドマネージャー	社長執行役員 IR室長	13回	通期ガイダンスに対する進捗、製造原価悪化、米国製造状況、新規導入品の販売状況、米国相互関税の影響、円安リスクの最小化策、ODEV 社特損、報道事案の売上高影響、国内整形外科市場環境、米国整形外科市場環境、中国ビジネスの進捗、株主還元に対する考え方	投資家が求める営業利益率、ROE等、株価に影響する重要KPIレベルを経営陣に報告。 PBR1倍割れとなっている現状を鑑み、自社株買いによるBS改善や株式価値向上に資する株主還元策など、投資家からの意見を取締役に報告。
セルサイドアナリスト	国内	-	アナリスト	社長執行役員 IR室長	8回	通期ガイダンスに対する進捗、製造原価悪化、米国製造状況、新規導入品の販売状況、米国相互関税の影響、円安リスクの最小化策、ODEV 社特損、報道事案の売上高影響、国内整形外科市場環境、米国整形外科市場環境、中国ビジネスの進捗	米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策などアナリストの関心事を経営陣に報告。
バイサイドアナリスト	国内	-	アナリスト	社長執行役員 IR室長	7回	通期ガイダンスに対する進捗、製造原価悪化、米国製造状況、新規導入品の販売状況、米国相互関税の影響、円安リスクの最小化策、ODEV 社特損、報道事案の売上高影響、国内整形外科市場環境、米国整形外科市場環境、中国ビジネスの進捗	米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策などアナリストの関心事を経営陣に報告。
調査会社	国内	-	アナリスト	社長執行役員 IR室長	6回	通期ガイダンスに対する進捗、製造原価悪化、米国製造状況、新規導入品の販売状況、米国相互関税の影響、ODEV 社特損、報道事案の売上高影響、国内整形外科市場環境、米国整形外科市場環境、中国ビジネスの進捗	アナリストの意見として、米国サプライチェーン問題の解消、米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策など課題解決を期待する旨、経営陣に報告。